

「やまがたカーボンニュートラル大使」活動報告書

令和6年3月15日

やまがたカーボンニュートラル大使としての令和5年度の活動について、以下のとおり報告します。

学校名	県立酒田光陵高等学校
大使グループ名	光陵省エネ電気チーム
活動内容	
活動名	校内や公共施設の照明のLED化工事
実施期間	令和5年4月～令和6年2月
1 内 容	<p>校内や近隣の公共施設で照明のLED化工事を行った。</p> <p>作業内容としては、蛍光灯の中の配線を変え、圧着接続を行った。接続する線が多く、配線する際に苦労したが、建物の中を明るくすることができた。照明のLED化によって電力使用量を従来の蛍光灯の半分以下に抑えることができ、CO₂削減にも繋がられた。また、訪問先の皆さんに「とても助かりました。ありがとうございました」と言ってもらい、高校生活で学んだことを活かし、人の役に立つことができ良かった。</p> 

		
2	活動名	飛島での電気工事ボランティア
	実施期間	令和5年5月～10月
内容	<p>令和3年度から、飛島にて電気工事ボランティアの活動を行っている。飛島には古い住宅が多く、住民のほとんどは高齢者であり、修理業者もいない。</p> <p>令和5年度も、これまで同様に要望のあった家屋や施設を訪問し、換気扇交換や照明のLED化やリモコン化を行い、高齢者の方が便利に過ごせるような工夫や、スイッチとコンセントの交換などを行った。</p> <p>それに加え、令和5年度は島にある14の避難路の整備と照明の設置を行った。また、集落の家屋を1軒ごと訪問して電気点検を行い、必要に応じて修理を実施した。照明の修繕の際にはLEDへの交換を行うなど省エネルギー化を図った。こうした活動により、令和5年度は飛島に10回、延べ190名程の生徒・教員・卒業生が渡島し、住宅や旅館で作業を行った。</p> <p>令和6年度も引き続き、島民の要望に応えながら島の省エネルギー化を考え、電気を安全安心に使えるような活動も行いたい。</p> 	

